2025年度



全日本アマチュアゴルファーズ選手権 東日本B地区予選

開催日:4月20日(日)

開催コース:ウィーゴカントリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「一般の罰 (2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

- 2. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則16)
 - (a) 修理地

青杭を立て、白線で囲まれた区域

- (b) 動かせない障害物
 - (1) 排水溝および人工の表面をもつ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)。
 - (2) 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)。
 - (3) 距離標示用の人工のヤーデージマーク (距離標示用の杭を除く)
 - (4) 5番ホールの橋に付帯する石垣

3. プレー禁止区域

15番ホールの青杭で囲まれた神木エリアは、プレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。 規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

4. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- (a) 樹木の巻物施設および樹木の支柱・支線
- (b) バンカー内にある枕木

5. 防球ネット

防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 16.1 により 処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニアレストポイントを決めなければならない。

6. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型 G-1 を適用する。 このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
- (b) 適合球リスト:ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
- (c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない: ローカルルールひな型 G-10 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格。

7. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクーすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋲を有するスパイク (メタル製、セラミック製、プラステック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰:規則4.3参照

8. プレーの中断と再開(規則5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、 委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、 失格とすることがある。

- (b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能) 規則 5.7b、c、d に従って処置すること。
- (c) プレーの中断と再開の合図 乗用カートに搭載の無線機により一斉放送する。

9. 練習 (規則 5.5)

終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止するローカルルールひな型 I-2 を適用し、規則 5-5b は次の通り修正される:

「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない:

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

10. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを共用して行うものとする。

<u>11. キャディー</u>

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止する。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められている参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出(規則 3.3b)

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

4. 競技の結果 - 競技の終了

競技の結果は最終成績表が競技会場の公式掲示板に掲載されたときに最終となる。

5. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

6. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

距離表

【アマチュアゴルファーズ選手権】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards	354	514	165	377	566	373	423	179	348	3,299	
Par	4	5	3	4	5	4	4	3	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
	182	586	325	371	160	375	395	525	436	3,355	6,654
	3	5	4	4	3	4	4	5	4	36	72

注意事項

- 1. ローカルルール7項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 3. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- 4. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外 (カートの故障・ケガ等) 禁止する。※重大なエチケット違反と 判断される場合は、競技失格となることがある。
- 5. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL:026-290-3000)に連絡すること。
- 6. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあって遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
- 7. ラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを 課すので注意すること。
- 8. 使用ティーマーカーは黒色とする。
- 9. 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1人1コイン (25 球) を限度とする。
- 10. 溝とパンチマークの規格

本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』)を適用しません。※但し、本競技に付与された JGA 等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長 宇野 義大

~ゴルフ場からのお知らせ~

クラブハウス: 6:30 オープン レストラン : 9:00 オープン

練習場 : 6:30 オープン (1人 25 球まで)

大会当日料金: ¥12,500(昼食付)

指定練習日: 指定練習日はありません。お一人で申込みされる場合は、組合せでの

ご案内となります。参加選手以外の方と組合せになる場合があります。